

福岡県医発第1091号(地)

平成16年 9月17日



各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 竹 嶋 康 弘



「ウツタイン様式」に基づく心肺機能停止傷病者記録票に係る
調査統計オンライン処理システムの運用について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、標記調査統計オンライン処理システムの導入につきましては、平成16年5月21日付(福岡県医発第399号)の文書をもってお送りしていましたが、今般、その運用について厚生労働省から情報提供がなされた旨、日本医師会より別添のとおり連絡がありましたのでお知らせいたします。

ウツタイン様式を全国的に導入するのは本邦が初めてとのことですが、本システムの円滑な運用には各救急医療機関の協力が不可欠であります。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただきますとともに、貴会管下救急医療機関等への周知方よろしくお願い申し上げます。

小郡三井医師会より

担当理事 島田昇二郎





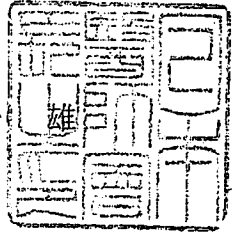
日医発第 645 号 (地 I 109)

平成 16 年 9 月 10 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会長

植 松 治



「ウツタイン様式」に基づく心肺機能停止傷病者記録票に係る
調査統計オンライン処理システムの運用について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、標記調査統計オンライン処理システムの導入につきましては、先般、平成 16 年 5 月 13 日付日医発第 143 号 (地 I 21) の文書をもって、貴会にお送りしておりますが、今般、その運用開始について厚生労働省から情報提供がありましたので、ご連絡申し上げます。

ウツタイン様式を全国的に導入するのは本邦が初めてとのことですが、本システムの円滑な運用には各救急医療機関の協力が不可欠であります。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただくとともに、貴会管下救急医療機関への周知方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。



医政指発第0903002号
平成16年9月3日

(社) 日本医師会会長 殿

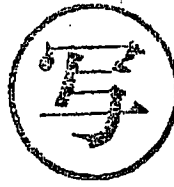
厚生労働省医政局指導課長



「ウツタイン様式」に基づく心肺機能停止傷病者記録票に係る調査統計
オンライン処理システムの運用について

厚生労働行政の推進につきましては、平素より格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

標記について、今般、別添の通り情報提供がございましたので、御了知いただきますとともに、会員各位に広く周知されることについて格段の御配意を賜りますようお願い申し上げます。

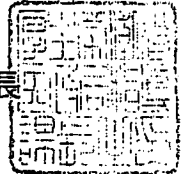


医政指発第0903001号

平成16年9月3日

各都道府県衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医政局指導課長



「ウツタイン様式」に基づく心肺機能停止傷病者記録票に係る調査統計
オンライン処理システムの運用について

標記について、今般、別添の通り情報提供がございましたので、御了知いただきますとともに、各関係機関に対しその周知方よろしくお願いします。

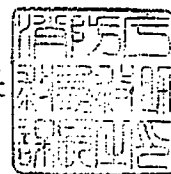


消防救第213号

平成16年8月30日

厚生労働省医政局指導課長 殿

消防庁救急救助課長



「ウツタイン様式」に基づく心肺機能停止傷病者記録票に係る調査統計
オンライン処理システムの運用について

標記について、今般、別添のとおり各都道府県消防防災主管部長に対して通知したので、
御了知いただくとともに、各医療機関に対しその周知方よろしくお願いしたい。

消防救第 2 0 8 号
平成 1 6 年 8 月 2 0 日

各都道府県消防防災主管部長 殿

消防庁救急救助課長

「ウツタイン様式」に基づく心肺機能停止傷病者記録票に係る調査統計
オンライン処理システムの運用について（通知）

「ウツタイン様式」に基づく心肺機能停止傷病者記録票に係る調査統計オンライン処理システムの導入について平成 1 6 年 4 月 1 日付け消防救第 6 3 号にて通知されているところですが、今般「ウツタイン様式」に基づく心肺機能停止傷病者記録票に係る調査統計オンライン処理システム（以下「ウツタインシステム」）の内容が決定したため、平成 1 6 年 1 0 月 1 日（政令市等にあつては 1 6 年 7 月 1 日から実施中）から試験運用を開始するとともに、平成 1 7 年 1 月 1 日から本運用を開始します。

貴職におかれましては、この趣旨を御理解いただき、下記事項に御留意のうえ、貴都道府県内市町村(消防の事務を処理する組合を含む)へこの旨周知されるようお願いします。

記

- 1 ウツタインシステムの運用マニュアルに関しては、平成 1 6 年 1 0 月 1 日からウツタインシステムからオンラインにて出力可能となること。
- 2 ウツタインシステムは、各消防本部で運用されている独自のシステムで収集されたデータを活用することができるコンバートシステムを有していること。
- 3 ウツタインシステムの試験運用期間に関しては、データ入力試験や基礎データの入力等を行い本運用に備えること。
- 4 ウツタインシステムの運用により収集される「ウツタイン様式」に基づく心肺停止患者記録票の項目に関しては本運用に合わせて収集を開始すること。

別表 「ウツタイン様式」に基づく心肺機能停止傷病者記録票

事例No	_____	発生年月日	年 月 日	性別	☐ 男 ☐ 女	年齢	_____
		救急隊種別	救急救命士乗車	☐ あり ☐ なし			

1. 心停止の目撃

- ☐ 目撃、または音を聞いた _____ 時 _____ 分
- ☐ 家族 ☐ その他のバイスタンダー(友人・同僚・通行人・その他)
- ☐ 消防隊 ☐ 救急隊(☐ 救急救命士隊)
- ☐ 既に心肺機能停止(発見時)

2. バイスタンダーCPR ☐ あり (☐ 心臓マッサージ ☐ 人工呼吸 ☐ 市民による除細動)

- ☐ 確定 ☐ 推定 ☐ 不明 バイスタンダーCPR開始時刻または市民等による除細動 _____ 時 _____ 分
- ☐ なし
- ☐ 口頭指導あり

3. 初期心電図波形

- ☐ VF(心室細動) ☐ Pulseless VT(無脈性心室頻拍) ☐ PEA(無脈性電氣的活動)
- ☐ 心静止 ☐ その他(_____)

4. 救急救命処置等の内容

除細動(☐ 二相性 ☐ 単相性) 初回除細動実施時刻 _____ 時 _____ 分 施行回数 _____ 回

実施者(☐ 救急救命士 ☐ 救急隊員 ☐ 消防隊員 ☐ その他)

☐ 気道確保 特定行為器具使用(☐ LM ☐ 食道閉鎖式エアウェイ ☐ 気管内チューブ)

☐ 静脈路確保

☐ 薬剤投与 初回投与実施時刻 _____ 時 _____ 分 施行回数 _____ 回

5. 時間経過

覚知 _____ 時 _____ 分 現着 _____ 時 _____ 分 接触 _____ 時 _____ 分 CPR開始 _____ 時 _____ 分 病院収容 _____ 時 _____ 分

6. 心停止の推定原因

- ☐ 心原性:☐ 確定 ☐ 除外診断による心原性
- ☐ 非心原性:☐ 脳血管障害 ☐ 呼吸器系疾患 ☐ 悪性腫瘍 ☐ 外因性 ☐ その他(_____)

7. 転帰及び予後

- ・ 病院収容前の心拍再開 ☐ あり ☐ なし 初回心拍再開時刻 _____ 時 _____ 分
- ・ 1ヶ月予後 (回答:☐ あり ☐ なし ☐ 回答待ち)
- ・ 1ヶ月生存 ☐ あり ☐ なし ☐ 回答待ち

○ 脳機能カテゴリー(CPC)

☐ CPC1 機能良好

意識は清明、普通の生活ができ、労働が可能である。障害があるが軽度の構音障害、脳神経障害、不全麻痺などの軽い神経障害あるいは精神障害まで。

☐ CPC2 中等度障害

意識あり。保護された状況でパートタイムの仕事ができ、介助なしに着替え、旅行、炊事などの日常生活ができる。片麻痺、けいれん、失調、構音障害、嚥下障害。記憶力障害、精神障害など。

☐ CPC3 高度障害

意識あり。脳の障害により、日常生活に介助を必要とする。少なくとも認識力は低下している。高度な記憶力障害や痴呆、“Locked-in”症候群のように眼でのみ意思表示できるなど。

☐ CPC4 昏睡

昏睡、植物状態。意識レベルは低下。認識力欠如。周囲との会話や精神的交流も欠如。

☐ CPC5 死亡、もしくは脳死

○ 全身機能カテゴリー(OPC)

☐ OPC1 機能良好

健康で意識清明で正常な生活を営む。CPC1であるとともに脳以外の原因による軽度の障害。

☐ OPC2 中等度障害

意識あり。CPC2の状態。あるいは脳以外の原因による中等度の障害、もしくは両者の合併。介助なしに着替え、旅行、炊事などの日常生活ができる。保護された状況でパートタイムの仕事ができるが厳しい仕事はできない。

☐ OPC3 高度障害

意識あり。CPC3の状態。あるいは脳以外の原因による高度の障害。もしくは両者の合併。日常生活に介助が必要。

☐ OPC4 CPC4に同じ。

☐ OPC5 CPC5に同じ。